

プログラム

開会式

日時：6月26日（木）第1日目 10：00～10：30
会場：大分市コンパルホール 3階 A会場

招待講演

日時：6月26日（木）第1日目 10：30～12：00
会場：大分市コンパルホール 3階 A会場
講師 由布院温泉亀の井別荘社主 中谷 健太郎氏

かつてはひなびた大分の田舎の温泉地だった湯布院が、何故全国的に見て著名な観光地になり、他地域からもたくさんの人が訪れる場所になったか、その町作りの中心人物であった中谷氏にその経緯をお話していただきます。

シンポジウム

日時：6月26日（木）第1日目 16：15～17：45
会場：大分市コンパルホール 3階 A会場（多目的ホール）

テーマ：「プロジェクト型産学官連携の現在過去未来」

概要：シーズの育成から産学官連携のプロジェクトを立ち上げ、ファンドをとり、研究開発を進めて企業はこれを事業化することによりイノベーションを起こす。これら一連のプロセスをシステム化することは決して容易なことではないと考えます。このシンポジウムでは、パネラーにそれぞれの地域での取り組みについて、話をしていただき、その成功の鍵となるもの、落とし穴となるものは何か探っていきます。

コーディネータ・荒磯恒久（北海道大学）
パネリスト・・・宮嶋克己（はこだて未来大学）
木村雅和（静岡大学）
佐藤嘉昭（大分大学）

コメンテータ・・・田口康
（文部科学省研究振興局 研究環境・産業連携課長）
吉澤雅隆
（経済産業省産業技術環境局 大学連携推進課長）
山下 勝比呂（株式会社 東芝 理事）

一般講演

会場：大分市コンパルホール A/B/C会場
（発表時間は12分、質疑応答3分）

ポスターセッション

コアタイム：6月27日（金）12：00～13：00
会場：大分市コンパルホール 3階ポスターセッション会場（特別会議室1）

一般講演プログラム

6月26日（木）第1日目 A会場（13：00～16：00）

プロジェクト構築手法 13:00～14:00

座長：桑江 良昇

0626A1300-1 研究開発支援事業（R S P事業）の実施とその追跡調査結果の解析

阿部四朗¹、大島修三¹、佐々木守衛¹、丹野和夫²
（（財）いわて産業振興センター¹、（元（財）いわて産業振興センター²）

0626A1300-2 短期間に多数の成功事例を生み出す新産学官連携スタイル「仙台堀切川モデル」の発展（第1報）-仙台市地域連携フェロー活動の体制強化-
堀切川一男¹、林 聖子²
（東北大学大学院¹、財団法人日本立地センター²）

0626A1300-3 短期間に多数の成功事例を生み出す新産学官連携スタイル「仙台堀切川モデル」の発展（第2報）-産学連携チャートによる要因分析-
林 聖子¹、堀切川一男²
（財団法人日本立地センター¹、東北大学大学院²）

0626A1300-4 共同研究テーマ発掘段階からの産学連携手法 -先端膜工学研究推進機構と神戸大との産学連携-
能見利彦（神戸大学大学院）

産学官連携プロジェクト1 14:00～15:00

座長：丹野 和夫

0626A1400-1 地域型産学官連携による竹製接合具の開発

井上正文¹、田中 圭¹、後藤泰男²、大内成司³、
中原 恵³（大分大学¹、（株）ホームコネクター²、
大分県産業科学技術センター³）

0626A1400-2 津久見地域での連携と商品開発
杉原久夫（株式会社 ニューライム）

0626A1400-3 県産の柑橘加工残渣を活用した抗アレルギー飲料の開発1
石川雄一¹、市瀬孝道²、定金香里²、信岡かおる¹、
伊波英克¹（大分大学¹、大分県立看護科学大学²）

0626A1400-4 食品中に含まれるNF-κB抑制成分の探索（特に大分県産柑橘を例に）
伊波 英克¹、石川 雄一¹、廣瀬 仁志¹、池辺 詠美¹、
田口 慎也¹、西園 晃¹、村上 真弓²、吉瀬 功勉²、
長谷部 建美³、中村 友幸⁴、市瀬孝道⁵
（大分大学¹、（株）クロレラ本社²、（株）つえエーピ³、
IBI 応用キノコ研究所⁴、大分県立看護科学大学⁵）

産学官連携プロジェクト2 15:00～16:00

座長：林 聖子

0626A1500-1 地元企業との共同プロジェクト

-W E B技術を用いた業務効率化-
霧 浩二（大分工業高等専門学校）

0626A1500-2 super clean diesel vehicle に適合す

るバイオ燃料の開発と工業化
林田安之¹、安田幸夫²、○村谷俊雄³ 加藤賢二⁴
((有)曙化学工業¹、日本文理大学²、村谷技術士事務所³、大分県知的所有権センター⁴)

0626A1500-3 フィットネスストレッチャーの商品化
○今戸啓二¹、後藤芳正²(大分大学¹、後藤体器株式会社²)

0626A1500-4 大学と百貨店の連携強化による相互発展および地域貢献
下田 憲雄¹、○仲道 伸一²、安部 建司²、池田 明²、内田 賢一²(大分大学¹、株式会社トキハ²)

6月26日(木)第1日目 B会場(13:00~18:00)

九州BIP セッション 13:00~14:30

*九州BIPは、九州地区のインキュベーションマネージャーを中心とした組織で、アントレプレナーあるいは創業間もない企業支援のあり方についての研究や情報交換を目的とした組織です。

0626B1300-1 中小企業と大学の連携をWIN-WINにする関係者のマインドとノウハウ
○安部博文¹、木原倫文²、丹生晃隆³、遠矢弘毅⁴
(財団法人大分県産業創造機構¹、シールドテック株式会社²、島根大学³、財団法人北九州産業学術推進機構⁴)

併催イベント

ベンチャープラザ大分 16:00~18:00

主催:(社)九州ニュービジネス協議会大分地域委員会、(財)大分県産業創造機構

6月26日(木)第1日目 C会場(13:00~16:15)

学金連携 13:00~14:30

座長:大塩 誠二

0626C1300-1 銀行・大学・研究所の産学連携による『大分の水プロジェクト構想』
○秋吉英矢¹、広川泰文¹、川野田實夫²、藤沢憲治³、川野恭輔³
(大分銀行¹、大分大学²、大銀経済経営研究所³)

0626C1300-2 地域協同組織金融機関における産学金連携コーディネータの必然性
○加藤 博良、小野 浩幸(山形大学)

0626C1300-3 岡山大学における産学金連携活動の組織的展開
○野瀬 真治¹、藤原貴典²
(株式会社トマト銀行¹、岡山大学²)

0626C1300-4 岡山大学産学連携アシスタントコーディネーター養成に関する考察
○横山 敦¹、藤原貴典²(おかやま信用金庫¹、岡山大学²)

0626C1300-5 金融機関からみた産学連携の現状とコーディネータの役割
○都留裕文(豊和銀行・大分大学)

0626C1300-6 MOTをツールとした地域金融機関による中小企業のイノベーション支援
○白澤司朗、小野浩幸(山形大学)

人材育成 14:30~15:30

座長:佐藤 三郎

0626C1430-1 技術教育に関する卒業生アンケート
○福永 圭悟、亀野辰三(大分工業高等専門学校)

0626C1430-2 Web-GISを用いたNPOとの協働による人材育成
○亀野辰三、福永 圭悟(大分工業高等専門学校)

0626C1430-3 社会人を対象とした3次元CAD教育
○軽部周、徳安達士、手島規博、高橋健一、中道つかさ(大分工業高等専門学校)

0626C1430-4 MOT農業版短期集中講座
○下崎光明、蒲原啓二、佐藤三郎、柳田晃良(佐賀大学)

MOT 15:30~16:15

座長:長平 彰夫

0626C1530-1 産学連携の活性化を生み出す商社のMOT人材
○永井明彦 田辺孝二(東京工業大学)

0626C1530-2 大分大学MOTプログラムで取り上げる事例企業の経営革新について - 知識創造理論(SECIモデル)の観点から見る
○安部博文(大分大学)

0626C1530-3 2008年度におけるMOT教育カリキュラムのレビューと人材育成に関する考察
○神山資将¹、根立俊恵²(中間法人知識環境研究会¹、筑波大学²)

6月27日(金)第2日目 A会場(9:00~16:30)

産学連携論1 9:00~9:45

座長:川崎 一正

0627A0900-1 地域振興に貢献する地域と大学との関係(第1報)~北見を例に:北見工業大学の研究環境~
○内島典子、鞘師守(北見工業大学)

0627A0900-2 地域振興に貢献する地域と大学との関係(第2報)~北見を例に:産業構造からみた地域と大学との関係解析~
○内島典子、鞘師守(北見工業大学)

0627A0900-3 香川大学の産学官連携活動の分析と今後の活動戦略
○倉増敬三郎(香川大学)

産学連携論2 9:45~10:30

座長:伊藤 正実

0627A0945-1 古くて新しい課題「標準化」の産学官連携による推進
○桑江良昇(㈱東芝 セミコンダクター社)

0627A0945-2 産学連携によるCSR評価実施の可能性についての考察

○山田勝己（法政大学大学院）

0627A0945-3 「産学連携に学ぶ」～大分大学、九州工業大学、九州大学、そして東京理科大学～

○小原文男（株式会社 コイシ）

JST セッション 10:30～12:00

座長：田口 幹

0627A1030-1 文献情報解析ツールを用いた産学連携動向調査

○小林義英（独立行政法人 科学技術振興機構）

0627A1030-2 シーズデータベース J-STORE による技術移転活動支援

伊藤哲也、○大木章夫、笹月俊郎

（独立行政法人科学技術振興機構）

0627A1030-3 大学連携新技術説明会の傾向

佐藤比呂彦、○田中史祥（独立行政法人科学技術振興機構）

0627A1030-4 科学技術振興機構の特許化支援

○辻慶明（独立行政法人科学技術振興機構）

産学連携論 3 13:00～14:00

座長：山口 佳和

0627A1300-1 産学連携の理想と現実-第1線級研究者の意識定点調査より-

○金間大介、伊藤裕子、塩谷景一（文部科学省科学技術政策研究所）

0627A1300-2 産学連携の統計的分析

○木村雅和（静岡大学）

0627A1300-3 大学における産学連携推進組織の変遷分析（組織の統合形態に関する一考察）

○川崎一正（新潟大学）

0627A1300-4 地域クラスター形成の要素と発展方向

○荒磯恒久（北海道大学）

産学連携のしくみ 14:00～15:15

座長：澤田 芳郎

0627A1400-1 社会科学系研究機関の産学官連携活動の役割と課題 - 北九州市立大学都市政策研究所における2年間の歩みを踏まえて -

○吉村英俊（北九州市立大学）

0627A1400-2 大学における研究力向上への新たな取り組み（第4報）～学科の枠を超えた研究プロジェクトチームの課題～

○内島典子、鞘師 守（北見工業大学）

0627A1400-3 大学発ベンチャーの創出に係る新たな試み

○矢野 照久¹、大塩 誠二¹、生駒 良雄¹、佐竹 弘¹、森 拓哉²（徳島大学¹、㈱日本テクノロジーベンチャーパートナーズ²）

0627A1400-4 産学連携で設立された宇都宮大学オプティクス教育センター

○谷田貝豊彦（宇都宮大学）

0627A1400-5 学々連携と治験実施体制構築の試み

○大石博海（札幌医科大学）

地域連携 5 15:15～16:30

座長：石塚 悟史

0627A1515-1 豊後高田のICT活用地域活性化

○藤井弘也、田中洋、福井幸子、脇幸子、岡田正彦（大分大学）

0627A1515-2 北海道カムイミントラブランドデザインコンクールの試み

山本真裕、○山本一枝（株式会社ウェザーコック）

0627A1515-3 産学連携・地域連携を指向したアウトリーチ活動「糸島サイエンスキャラバン」の事例発表
廣川聡子（前原SOHOネットワーク）本田正明（株式会社よかネット）田中隼人（福岡県）、緒方道子（大阪大）中村征⁵、江藤信一、清水麻紀、坂井猛（九州大学、○中武貞文（鹿児島大学）

0627A1515-4 佐賀大学ビジネスコミュニティネットワーク（SBC）の立ち上げ

下崎光明、秀嶋照久、○櫻井堅二、佐藤三郎、柳田晃良（佐賀大学）

0627A1515-5 地域ITコミュニティ創成における大学の役割～Ruby City MATSUE プロジェクトとしまねOSS協議会の設立～

○丹生晃隆（島根大学）

6月27日（金）第2日目 B会場（9:00～16:30）

地域連携 1 9:00～9:45

座長：黒田 英一

0627B0900-1 岡垣町の活性化戦略

—学生力を活かした地域とのつなぎ—

○浮田英彦、高岡文章（福岡女学院大学）

0627B0900-2 大学と地域との連携に関する研究-学生主体によるまちづくり事例報告-

○杉岡秀紀（同志社大学・きゅうたなべ倶楽部）

0627B0900-3 大学の地域連携における学生支援組織の役割 - 一橋大学「まちづくり調査室」の事例から
○根立俊恵¹、神山資将²（筑波大学¹、知識環境研究会²）

地域連携 2 9:45～10:30

座長：丹生 晃隆

0627B0945-1 地域の官との連携による環境教育の実践

○高見徹、東野誠、島田晋（大分工業高等専門学校）

0627B0945-2 ものづくり教育と地域連携

○崎山智司、岡田秀希、田中輝光、小嶋直哉（山口大学）

0627B0945-3 山村地域活性化における大学の役割
○吉田千穂（名古屋大学）

地域連携3 10:30～11:15

座長：河崎 昌之

0627B1030-1 九重“夢”大吊橋の地域経済波及効果
下田憲雄¹、藤澤憲治²、○川野恭輔²（大分大学¹、
大銀経済経営研究所²）

0627B1030-2 竹田市におけるコンピュータグラフィックスを利用した岡城復元に関する産学官連携の事例について
○鈴木慎一¹、小林祐司²、佐藤誠治²（大分県立芸術文化短期大学¹、大分大学²）

0627B1030-3 湯けむり景観の保全維持活動にむけて
○姫野由香（大分大学）

地域連携4 11:15～12:00

座長：杉岡 秀紀

0627B1115-1 NPOによる技術支援活動（ ）
○足立紀男、工藤順一（NPO法人 技術サポートネットワーク大分・日本文理大学）

0627B1115-2 企業等OBによる大学の知的財産の活用促進 - NPOの活用によるテーマ発掘と共同研究の組織化 -
○間仁田幸雄¹、野田誠一²（特定非営利活動法人地域産業支援ネットワーク¹、岐阜大学²）

0627B1115-3 NPOによる技術支援活動（ ）企業人材育成と技術開発
○高土雄吉、田中満洲光（NPO法人 技術サポートネットワーク大分・日本文理大学）

コーディネーター 13:00～13:45

座長：小野 浩幸

0627B1300-1 インタビューによる産学連携の普及
○河崎昌之（和歌山大学）

0627B1300-2 産学連携のための地域産業情報化
○増田孝博¹、須田宇宙¹、三井田惇郎¹、岡畑和弘²（千葉工業大学¹、習志野商工会議所²）

0627B1300-3 特許情報を用いた大学技術移転適用先の体系的な探索
○鈴藤正史、橋本律男、安田昌司、橋詰俊彦、堀尾斉正（広島大学）

産学官連携プロジェクト3 13:45～14:45

座長：松尾 純廣

0627B1345-1 「温泉水を利用したイシダイ・イシガキダイ交雑種の無投薬養殖について」
○吉浦洋之¹、日高邦典²、齊藤雅樹³、長沼 毅⁴、伊藤正実⁵（NPO法人技術サポートネットワーク大分監事¹、有限会社ヒダカ水産会長²、大分県産業科学技術センター³、広島大学⁴、大分大学⁵）

0627B1345-2 産学官による地域連携のお土産づくり「豊のたちばな」

○太田清利（株式会社ざびえる本舗代表取締役）

0627B1345-3 産学連携による新規なスポンの加工食品の開発
○塚崎清彦（塚崎薬品工業株式会社）

0627B1345-4 大麦焼酎粕の高度利用
○竹嶋直樹¹、外園英樹¹、高下秀春¹、大森俊郎¹、望月聡²、梅木美樹²（三和酒類株式会社¹、大分大学²）

産学官連携プロジェクト4 14:45～15:45

座長：能見 利彦

0627B1445-1 産学官連携「Cat-CVD法プロジェクト」～萌芽期から実用化まで～
松村英樹¹、増田淳²、○桑江良昇³（北陸先端科学技術大学院大学¹、(独)産業技術総合研究所²、(株)東芝 セミコンダクター社³）

0627B1445-2 東北大学-東芝 産学連携の推進
○桑江良昇（(株)東芝 セミコンダクター社）

0627B1445-3 企業に役立つ大学の開発連携センターの役割と機能 - 米国のMEMS関連センターの事例から -
○出川通（(株)テクノ・インテグレーション）

0627B1445-4 MEMS 成功企業におけるイノベーション・プロセス事例 - 海外成功企業の開発・事業化への加速方法 -
○出川通（(株)テクノ・インテグレーション）

海外事例 15:45～16:30

座長：出川 通

0627B1545-1 発展途上国との海外産学連携
○山下勝比弘（株式会社 東芝）

0627B1545-2 中国における産学連携
○安田耕平（(株)キャンパスクリエイト）

0627B1545-3 南カルフォルニア大学におけるゲームの産学連携
○藤原正仁、馬場章（東京大学大学院）

6月27日（金）第2日目 C会場（9:00～16:15）

産学官連携に関する政策 9:00～10:00

座長：湯本 長伯

0627C0900-1 地域産業活性化のための知的財産保全機構の提案
○足立和成（山形大学・山形県商工労働観光部工業振興課）

0627C0900-2 地域産学官連携の担い手である公設試の改革状況と課題
○小野浩幸（山形大学）

0627C0900-3 知的財産権を用いた農業保護と活性化に関する農業政策-特許、実用新案調査-
○石塚悟史（高知大学）

0627C0900-4 中小企業分野における産学連携関連
施策に関する一考察
○山口佳和（千葉工業大学）

知的財産 1 10:00～11:00

座長：李 鎔璟

0627C1000-1 香川大学における知財活用と四国 T
L O との連携
○渡辺利光、李鎔璟、倉増敬三郎（香川大学）

0627C1000-2 大学研究者の特許情報活用に関する
分析
○木村友久（山口大学）

0627C1000-3 大学特許の活用の成功例分析
○安田英旦、藤原雄介（長崎大学）

0627C1000-4 鳥取県における知的財産活用の取組み
○佐々木茂雄¹、山岸大輔¹、上山良一²（鳥取大学¹、
（財）鳥取県産業振興機構²）

知的財産 2 11:00～12:00

座長：足立 和成

0627C1100-1 建築設計に係る多段階の知的生産物
の扱いに関する考察
○湯本長伯（九州大学産学連携センター・最高裁
判所）

0627C1100-2 現代住宅作品における膜材使用に関
する意匠論的考察
○小川泰輝¹、石田壽一²、湯本長伯¹（九州大学¹、
東海大学大学院²）

0627C1100-3 日本の大学のオンデマンド型 e ラーニ
ングにおける学術著作物の利用許諾に関する研究
○長平彰夫（東北大学）

0627C1100-4 大学の特許を受ける権利等持分譲渡
に係る一考察（第二報）
○堀田大介、鈴木隆一、鈴木真也、岸田勝己、内海
潤（北海道大学）

知的財産 3 13:00～13:45

座長：堀田 大介

0627C1300-1 共同研究に関する各契約について
○増田隆男、濱田泰法、矢野照久、生駒良雄、佐竹
弘（徳島大学）

0627C1300-2 戦略的出願と経費シミュレーション
○李鎔璟、渡辺利光、倉増敬三郎（香川大学）

0627C1300-3 産学連携のための知的財産体制へ
○阿久戸敬治（島根大学）

利益相反 13:45～14:30

座長：佐竹 弘

0627C1345-1 利益相反事例解析における検討項目
の抽出
○生駒良雄、佐竹弘、矢野照久（徳島大学）

0627C1345-2 大学における利益相反問題を中心と
した倫理問題に関する新聞報道の調査分析
○新谷由紀子、菊本虔（筑波大学）

0627C1345-3 大学関係者の意識調査による産学
連携に関する利益相反問題の研究～臨床研究等にお
ける寄付金等の取り扱いについて～
○新谷由紀子、菊本虔（筑波大学）

インターンシップ 14:30～15:30

座長：藤原 貴典

0627C1430-1 佐賀モデル：地元企業から課題と資金
の提供を受けた第3回佐賀学生ビジネスプランコン
テスト
○佐藤三郎、内山修二、下崎光明、柳田晃良（佐賀
大学）

0627C1430-2 産学官連携型の新たな教育プログラ
ムをめざして-知的資産経営報告書の教育ツールへ
の応用-
○中森孝文、川北真史（京都工芸繊維大学）

0627C1430-3 大分高専における国際教育への取り
組み
○徳安達士、田中孝典、青木照子、福永圭悟（大
分工業高等専門学校）鷹尾良行（西日本工業大学）

0627C1430-4 地域中小企業における学生対象プロ
ジェクト実践型インターンシップの成功要因に関す
る研究
○長平彰夫・佐々木亨（東北大学大学院）

キャリアパス 15:30～16:15

座長：内島 典子

0627C1530-1 社会人の学び直し講座の実践 - 求職
者と企業に対するアンケート結果から -
○工藤康紀（大分工業高等専門学校）

0627C1530-2 ノンリサーチ分野への博士のキャリ
アパス
○河野廉、森典華、武田穰（名古屋大学）

0627C1530-3 産学官連携人材育成における大学教
員と学生の実態
○森典華、河野廉、武田穰（名古屋大学）

ポスターセッション

展示：6月26日（木）第1日目（13：00～16：30）

6月27日（金）第2日目（9：00～16：30）

会場：コンパルホール3階ポスターセッション会場
（特別会議室1）

P-1 ロードマップを用いた実用化研究の生産性向上
マネジメント

上野 覚（岡山県工業技術センター）

P-2 西日本電線の産学官連携への取り組み

柴北 俊英（西日本電線㈱）

P-3 徳島大学産学官連携情報配信システム - 徳島大
学パラダイムシフト創出ネットワーク（TPAS-Net）

佐竹 弘（徳島大学）

P-4 ファンドによる共同研究コーディネート

湯崎 真梨子（和歌山大学）

P-5 徳島での産学官戦略展開事業（コーディネートブ
ログラム）で目指す活動

大塩 誠二（徳島大学）

P-6 元気出せ！佐賀酒蔵巡りマラニックプロジェク
ト！！

佐藤 三郎（佐賀大学）

P-7 島根大学の共同研究の動向から見る産学連携の
課題

北村 寿宏（島根大学）

P-8 新潟地域における大学と地方自治体との連携の
現状と課題

戸嶋 文明（新潟大学）

P-9 支援組織との連携によるイノベーションハブ
機能の強化

黒田 正範（独立行政法人 産業技術総合研究所
中国センター）

P-10 北海道大学工学研究科における産学連携活動

堀田 大介（北海道大学）

P-11 大学特許の活用の成功例分析

藤原 雄介（長崎大学）

P-12 大学との連携による創薬研究開発拠点形成等
にかかる調査研究

石橋 由香（株式会社長崎 TL0）

P-13 MOT 教育における産学連携人材育成に関する考察
神山 資将（無限責任中間法人知識環境研究会）

P-14 鳥取県における産学官連携による知的財産活動

山岸 大輔（鳥取大学）

P-15 産学連携による新規食品の開発 - わさび味枝
豆の開発 -

平田 誠（大分大学）